

## 防災・減災アンケート調査の集計結果について

H26.7.19（土）に開催された『2014 第6回諫早大水害を語り継ぐ～7月25日を忘れない～』で実施した防災・減災アンケートの集計結果を掲載します。

なお、アンケートの回答総数は65でした。

各設問で表示した数値は、アンケート回答総数に対する各設問の回答数の割合を%表示しています（合計が100%とならない設問は複数回答があるものです）。

アンケート調査結果に関する問い合わせ先

本明川を語る会

代表 中野 勝利

国土交通省長崎河川国道事務所

調査第一課 柏木（内線401）

# 防災・減災アンケート調査集計結果

(H26.7.19開催の『2014 第6回諫早大水害を語り継ぐ ～7月25日を忘れない～』で実施、回答総数65)

Q1	あなたのお住まい、性別、年齢などをおたずねします。 ①お住まい	<p>■ 諫早市 ■ 諫早市以外 ■ 未記入</p>
	②性別	<p>■ 男性 ■ 女性</p>
	③年齢	<p>■ 30才代 ■ 40才代 ■ 50才代 ■ 60才以上</p>
	④参加状況	<p>■ 今回のはじめて ■ 全て参加 ■ 以前も参加した ■ 未記入</p>
Q2	今後「諫早大水害を語り継ぐ～7月25日を忘れない～」でとりあげて欲しい企画(内容)があればご記入下さい。	諫早大水害の映像をもう少し流して欲しいと思う。駅の周辺等。 もう少し映像が見られたらと思った。 水害前と水害時、現在の様子写真等。 本明川以外の水害の様子と対策状況 非常時の持出物、事前に用意しておく物等の実例を示して欲しい。 川の防災対策として本明川だけでなく市内各所にある川の防災対策を紹介してみたらどうか。旧諫早だけの本明川を代表として、各町の川、防災に対する市の方針もわかるのでは 毎年計画がなされています。それでいいと思う 語り継ぐ会が学校の夏期休暇になってから開催になれば中高生でも参加して頂いたらいかがでしょうか。災害の恐ろしさ等のところがまえが体験になるのでは。 2000年制作のビデオ放映はどうか(14年前)。本明川の改修状況、現在の状況をきちんととりいれたものを制作して欲しい。 32年の水害当時のいろいろな写真を7月頃より市民センターなど展示されたいのではないかと思います。 諫早大水害を語り継ぐ～7月25日を忘れない～を諫早市民に大きく取り上げて宣伝し、文化会館などの大きな場で大きく広げて欲しい。まだまだ知らない人が多いと思います。
Q3	「2014 第6回諫早大水害を語り継ぐ～7月25日を忘れない～」の感想をご記入下さい。	別掲

# 防災・減災アンケート調査集計結果

(H26.7.19開催の『2014 第6回諫早大水害を語り継ぐ ～7月25日を忘れない～』で実施、回答総数65)

<p>Q4</p>	<p><b>雨がひどくなってきたとき、どのような情報を提供して欲しいですか？</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①警報や注意報などの気象情報</li> <li>②今後の気象変化の予想</li> <li>③雨量や水位などの河川情報</li> <li>④今後の川の増水や減水などの予想</li> <li>⑤現在の川の水位危険度情報</li> <li>⑥諫早市からの避難判断情報</li> <li>⑦川やまちの様子がわかる写真や映像</li> <li>⑧その他</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①</td><td>36.9%</td></tr> <tr><td>②</td><td>33.8%</td></tr> <tr><td>③</td><td>36.9%</td></tr> <tr><td>④</td><td>13.8%</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>24.6%</td></tr> <tr><td>⑥</td><td>40.0%</td></tr> <tr><td>⑦</td><td>20.0%</td></tr> <tr><td>⑧</td><td>3.1%</td></tr> </tbody> </table>	項目	割合	①	36.9%	②	33.8%	③	36.9%	④	13.8%	⑤	24.6%	⑥	40.0%	⑦	20.0%	⑧	3.1%
項目	割合																			
①	36.9%																			
②	33.8%																			
③	36.9%																			
④	13.8%																			
⑤	24.6%																			
⑥	40.0%																			
⑦	20.0%																			
⑧	3.1%																			
<p>Q5</p>	<p><b>雨量、川の水位、被害状況などをどのような方法で入手していますか？</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①インターネット</li> <li>②携帯電話（iモードなど）</li> <li>③長崎河川国道事務所のホームページ</li> <li>④NHKや民放テレビのニュース</li> <li>⑤地デジのデータ放送</li> <li>⑥諫早ケーブルテレビ</li> <li>⑦ラジオ</li> <li>⑧その他</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①</td><td>18.5%</td></tr> <tr><td>②</td><td>7.7%</td></tr> <tr><td>③</td><td>6.2%</td></tr> <tr><td>④</td><td>61.5%</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>15.4%</td></tr> <tr><td>⑥</td><td>44.6%</td></tr> <tr><td>⑦</td><td>13.8%</td></tr> <tr><td>⑧</td><td>4.6%</td></tr> </tbody> </table>	項目	割合	①	18.5%	②	7.7%	③	6.2%	④	61.5%	⑤	15.4%	⑥	44.6%	⑦	13.8%	⑧	4.6%
項目	割合																			
①	18.5%																			
②	7.7%																			
③	6.2%																			
④	61.5%																			
⑤	15.4%																			
⑥	44.6%																			
⑦	13.8%																			
⑧	4.6%																			
<p>Q6</p>	<p><b>大雨で避難する必要があるとき、よくわからないこと・心配なことは何ですか？</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①どこに避難して良いか知らない</li> <li>②どこを通過して避難したら良いか分からない</li> <li>③避難が必要なタイミング（どの時点で避難を判断したらいいか）が分からない</li> <li>④体の不自由な家族がいて心配</li> <li>⑤外に出たら危険なので家でじっとしていた方がよい</li> <li>⑥その他</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①</td><td>20.0%</td></tr> <tr><td>②</td><td>16.9%</td></tr> <tr><td>③</td><td>49.2%</td></tr> <tr><td>④</td><td>9.2%</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>23.1%</td></tr> <tr><td>⑥</td><td>6.2%</td></tr> </tbody> </table>	項目	割合	①	20.0%	②	16.9%	③	49.2%	④	9.2%	⑤	23.1%	⑥	6.2%				
項目	割合																			
①	20.0%																			
②	16.9%																			
③	49.2%																			
④	9.2%																			
⑤	23.1%																			
⑥	6.2%																			
<p>Q7</p>	<p><b>国土交通省 長崎河川国道事務所が行っている情報提供の取組をご存じですか？</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①河川（裏山橋付近など）の映像や水位情報等を長崎河川国道事務所のホームページに公開していること</li> <li>②裏山橋、諫早橋等の橋脚に赤や黄色の水位の危険度レベルを表示していること</li> <li>③音と光で川の危険度を知らせる「川の警告灯」を本明川に設置していること</li> <li>④諫早駅前に設置している情報掲示板に雨量等の情報を表示していること</li> <li>⑤小中学校を対象とした防災教育支援や防災マップづくり</li> <li>⑥防災マップづくりの手引きを長崎河川国道事務所のホームページに公開していること</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①</td><td>18.5%</td></tr> <tr><td>②</td><td>61.5%</td></tr> <tr><td>③</td><td>10.8%</td></tr> <tr><td>④</td><td>27.7%</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>9.2%</td></tr> <tr><td>⑥</td><td>3.1%</td></tr> </tbody> </table>	項目	割合	①	18.5%	②	61.5%	③	10.8%	④	27.7%	⑤	9.2%	⑥	3.1%				
項目	割合																			
①	18.5%																			
②	61.5%																			
③	10.8%																			
④	27.7%																			
⑤	9.2%																			
⑥	3.1%																			

## 防災・減災アンケート調査集計結果

(H26.7.19開催の『2014 第6回諫早大水害を語り継ぐ ～7月25日を忘れない～』で実施、回答総数65)

Q7の取組に対してのご意見やご要望がありましたら、どのようなことでも結構ですので以下の記入欄にご記入ください。

ケーブルテレビでは放送していないので、今月の台風の時も、ケーブルテレビは常に流してもらいたいと思う。

エックスレインを雲仙以外にも設置し、東シナ海や長崎地方の状況がわかるようにして欲しい。

Q8 大雨の時はやはりTVを見るのでケーブルTVや地方局（NHK等）に情報を多く流して欲しい。

すでに表示してありますが、どうしても本明川の水位が基準になりますので本明川の状況を知りたい。

諫早市災害対策本部へ情報の共有と一元化

過去の水害は何回か体験しているので対処法は自分なりの心得を持っている。

## 防災・減災アンケート調査集計結果

(H26.7.19開催の『2014 第6回諫早大水害を語り継ぐ ～7月25日を忘れない～』で実施、回答総数65)

### Q3：参加しての感想

1	思い出したくない体験を将来の後にたたせる宿命として勇気を出して語ってくださったお二人の方に心から感謝します。自然災害は人にとって無力です。命は自分で守るということを肝に銘じて生活したいと思いました。ありがとうございました。本野小学校の生徒さんご苦労さんでした。
2	私も中学校3年生でしたか。伊木力でしたか。家の前の川が一面石ころだらけになっていたの覚えています。本明川の事も兄や兄の友達からもきいていましたがそうそう以上だったのですね。
3	体験者手記の朗読は状況を思い出すことが出来た。 子ども劇は良かったが、高齢者が多い中で声が聞き取れないことがあった。
4	会場が少し市中心部より離れていて不便だった。 壁新聞は学校（北諫早小）に偏りがあるのでは？ 会場の席を増やした方が良いのでは？ 手話の方の表情がとても良かった。
5	せっかくの壁新聞コンクール、広く参加を呼びかけた方が良いですね。 手話の方の表情が豊かで素敵でした。
6	体験者の発表は切実として水害の恐ろしさが分かりました。
7	せっかくの劇だったのに声が後ろに届かない部分があった。 劇に蛍の映像を写して場面の盛り上げをしたらもっと効果的だったと思う。 続けてした方がわかりやすかったと思う。 子どもたちに災害の恐ろしさや留意点を学ぶ機会が設けられたのは良かったと思う。
8	子どもたちの参加は良かったです。ちょうど夏休みで。内容はすべて良かった。
9	体験者発表は良い企画と思います。
10	とてもよかった。水害にとられず水質におよんだのがよかった。
11	本野小学校のみなさんありがとう！
12	地域の子どもたちが活動も含め、劇などとても良かったです。 また、ウェスレヤンの皆さんの活動、お世話頂きありがとうございました。 これがずっと続けられますようお願いいたします。 おつかれさまでした。
13	手話が効果的だった。笑顔がとても良かった。
14	子どもたちの演技はとてもよかった。 本野小学校4の子供館の取り組みはすばらしかった。
15	初めて参加させて頂きありがとうございました。 32年の水害の推量が降ると80%しか対応できないということでした。 100%対応出来るよう河川工事を検討して頂ければ幸いです。
16	本明川の上流の町で開催されたことは良かった。 開催地を含めて、ハザードマップ、防災マップ、避難計画等の作成の現状を発表して欲しい。 地元の子供達の出演がとても良かった。 本野地区の全体の被害状況マップを発表して欲しかった。
17	今回で6回目とのことですが、私も3回ほど出席させて頂きました。何回目か記憶がありませんが、小森洋さんの体験語りと思って足を運びましたが、残念ながらもなされたとの琴でした。これから先水害語り継ぐ会には出席させて頂けます。
18	コーラスで参加して初めて知りましたのでもっと宣伝した方がよいと思います。
19	時間が長すぎたように感じた。子供劇は良かった。
20	子供から老人まで多くの方が来ていて、関心の高さに驚いた。 体験者談手記が聞けて良かった。

## 防災・減災アンケート調査集計結果

(H26.7.19開催の『2014 第6回諫早大水害を語り継ぐ ～7月25日を忘れない～』で実施、回答総数65)

21	災害は忘れた頃にやってくる。先人はそういう警告を残しています。 人間の力では自然の力を超えることは不可能です。 一人一人が自分を守るために大水害を語り継ぐことを継続してゆくことが大切であり、ぜひそうしなければいけないと思う
22	水害証言者 青木幸子様証言を懐かしく聞くことが出来ました。水害後の荒廃地の最中、一本の大木の陰になり救われた様子を直後調査に行き今懐かしく思い出されます。本人のお話を聞いて実感できました。
23	すべての出演者とスタッフに一体感があり参加者も和やかに語り合う雰囲気がとてもよい企画でした。次回も楽しみにしています。
24	良かったです
25	小学生の関わり方がとても印象的。 全体としてアットホームな雰囲気が良かった。
26	体験手記 復興に関する中で「共助」の大切さをいわれたが、現在、都市になる程、コミュニティの絆の薄さが問題であろう。「共助」の大切さが自分自身にも改めて認識させられた。
27	貴重な体験談を聞き参加して良かった。 子供達がこういった会に関わっていくことが災害の歴史を語り継ぐうえでとても大切なことである。 会の運営に若い人たちが関わっていることがすばらしい。 劇はストーリーもすばらしく感動しました。 主催者、出演者の熱い思いが伝わって来ました。
28	関係者の協力がよく分かります。
29	私は小5で小野小でした。 本野とか市内の事はわからなかったのが大変だったことがよくわかりました。
30	やはり体験者の方の話が心にしみました。 本野地区で初めての開催でしたがこの地区も本当に被害がすごかったことを初めて知りました。
31	体験者の方々の話は本当に切実に心に響きました。本野の被害が本当にひどかったことを初めて知りました。地域の共同体の大切さなどもお話の中であって本当だなと思いました。 小学生の劇や研究発表も良かったですね。コーラスも大変良かったです。 これからも続けていって欲しいです。
32	主に本野地区の事を取り上げて欲しい。(少なかった)
33	S32年のその日をもっと知りたいと思いました。
34	色々な工夫、表現方法があって素晴らしい内容でした。
35	体験者談等は大切であると思います。
36	6回にもなるのですね。今回は大ぜい集まり良かったですね。
37	近年地震や竜巻等様々な災害が起こっている。水害だけでなくこれから起こりうる災害の情報、体験談を聞けたらと思った。
<b>その他のご意見</b>	
1	ダムはどうなっているのですか。完成を急いでください。
2	裏山橋より先の方は川祭りの為毎年清掃されていますが、湯之尾の上流まで、富川の上流までの川の中も大分荒れています。一年に一度川の隅々まで目を通しきれいに掃除できるようにお願いします。
3	川をきれいにする事。川上より草刈りを行う。
4	本野農協より上流の中の石。雑草、木を取り除いて欲しい。川が浅くなっています。
5	避難発令をする場合、老人子供等の市街弱者の支援方法と避難確認体制の整備、時折、訓練なども必要かもしれない。
6	町内の放送で危険なときやその他の連絡はしてくれませんが、大雨等の時は雨戸を閉めていたり、雨風に吹かれて音が散り、放送がされていることはわかりますが内容が聞き取れません。具体的に戸別に通知されるようなことを望みます。家の中にこもっていると外部の様子がわかりませんので